



施設園芸・植物工場展

Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference

GPEC

「見える!」「穫れる!」「稼げる!」

～施設園芸のこれから～

2018.7.11 **水**～13 **金**

東京ビッグサイト 東ホール

www.gpec.jp

主催：一般社団法人 日本施設園芸協会

後援：農林水産省、経済産業省、全国農業協同組合中央会(JA 全中)、全国農業協同組合連合会(JA 全農)、農林中央金庫、(一社)全国農業会議所、(公社)全国農業共済協会、(株)日本政策金融公庫 (順不同、一部申請中)

共催：アテックス株式会社



特徴1

生産者
からの厚い信頼

特徴2

分野を特定した
専門展

特徴3

満足できる
出展効果

主催者あいさつ

施設園芸・植物工場展2018(GPEC)がよいよ始動いたします。GPECは、施設園芸・植物工場に特化した我が国唯一の専門展示会で、今回は第5回目を迎えます。今や「GPEC」という名称は、ほとんどの関係者に知れ渡っております。

施設園芸の設置面積は、1999年の53,000haの最高値を境に徐々に減少し、2014年には43,000haまで約20%も減少しています。経営者の高齢化や災害などを機にやめる生産者も増えております。しかし、この間の生産量の減少は見られておりません。これは単位面積あたりの生産量が20%以上増加しているためです。各種センサーが低コストで利用できるようになり、生産環境の見える化が進み、データに基づくよりよい環境づくりができるようになった結果だと思われます。今後はさらにAIを利用した統合環境制御技術が飛躍的に進歩するものと思われます。栽培環境の制御が自動化されれば、面積あたりの生産量を現在の2~3倍にすることは、そんなに難しいことはありません。GPECはそのような先進技術を学ぶ場としても重要な機会となるでしょう。

GPECは、2年に一度、農閑期である7月に、アクセスのよい東京ビッグサイトで開催することを決めて出発しております。私たちは、来場者の主体は「この産業を支える生産者である」ことを

自覚し、来場されたすべての方が、必ず何がしかのヒントをお持ち帰りいただける展示会となることを願って、主催者展示や多彩なセミナーなどの企画をしてきました。その結果、生産者を中心にほんとうに多くの方々が全国から来場され、大きな満足感が得られたと評価されております。もちろん、生産者と企業、企業同士の商談もさかんになされ、展示に参加された企業等の皆様からも非常に高い評価を頂いております。

以上の姿勢は今回の展示会でも継承されます。私たちも前回は更に上回る来場者数を目指して始動しております。開催までに複数回発行される「GPEC NEWS」等を通じて、展示会の詳細を紹介し、全国から仲間を誘って来場していただけるように最大限の努力を払う所存であります。関係企業等の皆様におかれましても、ぜひこの展示会に出展され、私たちと一緒にこの展示会を盛り上げるためのご意見、ご注文をお寄せいただけたらと存じます。

一般社団法人 日本施設園芸協会
会長
篠原 温



開催概要

名称 施設園芸・植物工場展2018(GPEC)
Greenhouse Horticulture & Plant Factory
Exhibition / Conference

会期 2018年7月11日(水)～13日(金)

開場時間 10:00～17:00

会場 東京ビッグサイト

主催 一般社団法人 日本施設園芸協会

後援 農林水産省、経済産業省、
全国農業協同組合中央会(JA全中)、
全国農業協同組合連合会(JA全農)、農林中央金庫、
(一社)全国農業会議所、(公社)全国農業共済協会、
(株)日本政策金融公庫 (順不同、一部申請中)

共催 アテックス株式会社

協賛 関係諸団体(申請予定)

展示規模 国内外250社・団体(目標)

来場者数 42,000人(目標)

入場料 1,000円(税込)
※来場登録制
※Web事前登録者・招待券持参者は無料

GPEC2018実行委員会

委員長 丸尾 達 千葉大学大学院 園芸学研究所 教授

副委員長 大山 寛 全国野菜園芸技術研究会 会長

大出 祐造 (株)誠和 代表取締役社長

安井 一郎 AGCグリーンテック(株) 代表取締役社長

柿沼 秀明 渡辺パイプ(株) 取締役 グリーン事業部長

久米 寛二 イノチオアグリ(株) 専務取締役 営業本部長

福田 晴久 ネボン(株) 代表取締役社長

細野 浩司 全国農業協同組合連合会 生産資材部 園芸資材課 課長

伊藤 一貴 カネコ種苗(株) 常務取締役

五十嵐 武彦 サンキンB&G(株) 執行役員 農芸事業部 事業部長

川西 裕康 トヨタネ(株) 代表取締役社長

津川 修一 (株)大仙 取締役 関西支社長

茂木 実時 東都興業(株) 専務取締役 営業本部長

有光 大幸 有光工業(株) 常務取締役

中村 謙治 エスベックミック(株) 環境モニタリング事業部長

久保田 光昭 アキレス(株) 農業資材販売部長

今村 和貴 クボタアグリサービス(株) 取締役 部長

坪田 吉啓 (株)サカタのタネ 資材統括部長

丸 裕彦 タキロンシーアイ(株) 取締役 兼 専務執行役員

吉田 昌美 トキタ種苗(株) 取締役 開発普及室長

島田 玄一郎 パナソニック(株) 渉外本部 渉外部 部長

古田 幹雄 フルタ電機(株) 最高顧問

相馬 厚司 ヤンマー(株) 東京支社企画室専任部長

狩野 光博 三菱ケミカルアグリドリーム(株) 取締役社長

林 真紀夫 東海大学 名誉教授

高市 益行 農研機構 野菜・花き研究部門 企画管理部長

(順不同・敬称略・役職は就任当時)



前回のGPEC

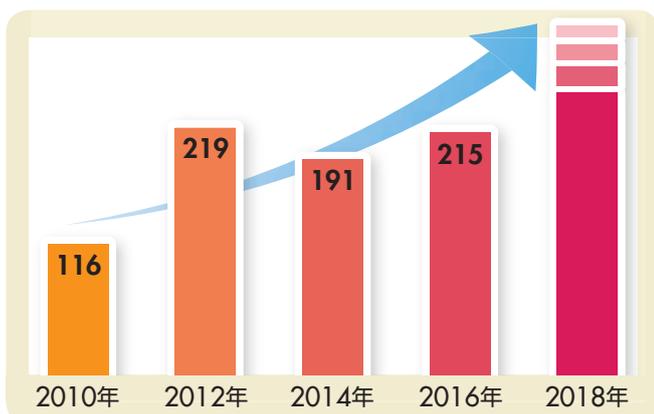
会期：2016年7月27日(水)～29日(金)

会場：東京ビッグサイト 東5・6ホール

展示規模：国内外215社・団体 (共同出展含む)

来場者数：40,424名 (同時開催含む)

展示規模推移



来場者数推移



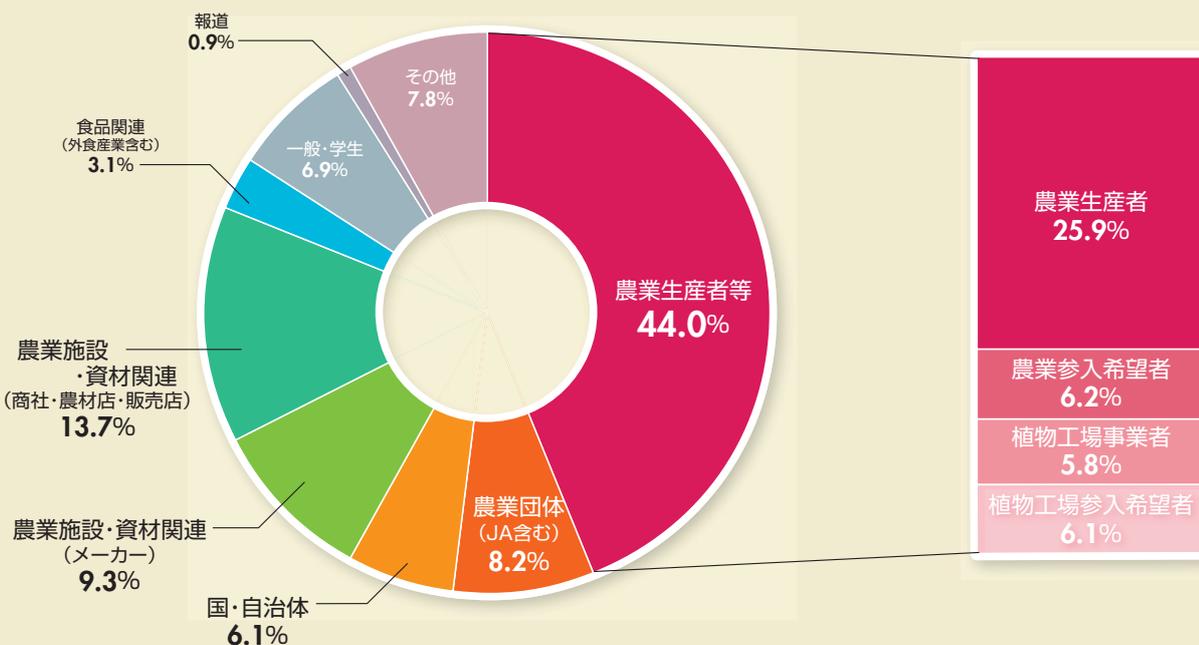
特徴 **1**

生産者

からの厚い信頼



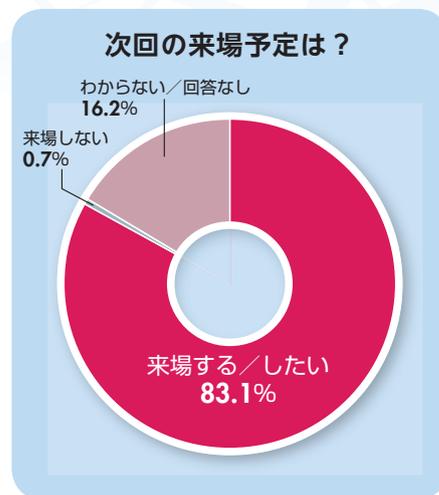
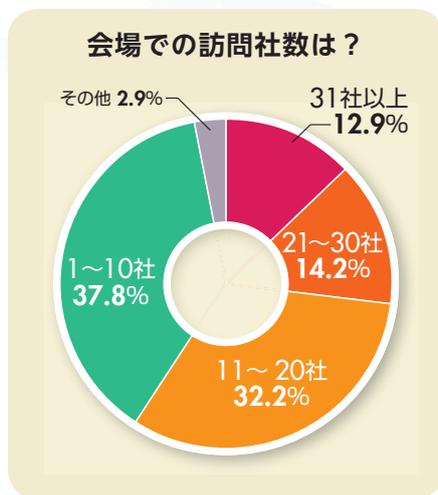
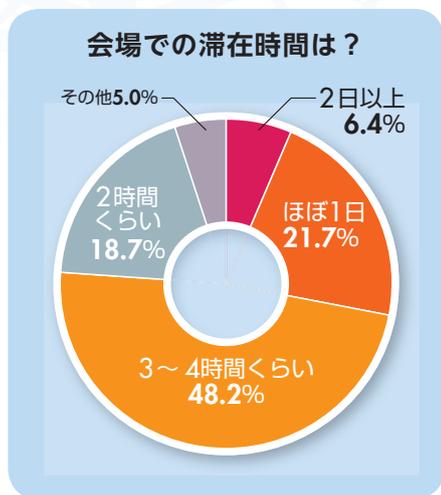
GPEC2016来場者 業種別比率



GPEC2016来場者から高評価

- ★直接、相談できたことがよかった 農業生産者(個人)
- ★2年に1回の開催のため、訪問する予定を組みやすい 農業生産者(個人)
- ★最新の動向を知ることができて良かった、業務の参考にしたい 農業生産者(法人)
- ★説明してくれる出展者たちの印象が良かった 植物工場事業者
- ★ICTを用いたり、自動化を目指すなど、新しい技術の展示が多かった 農業参入希望者
- ★工場でのトマト、レタスの栽培について、よく知る事ができた 農業生産者(個人)
- ★企業が多く出展していて、植物工場の可能性を感じた 植物工場参入希望者
- ★事業を始めるときは、参考になる説明をしてくれた出展者に相談したい 植物工場参入希望者
- ★植物工場や環境制御に向けた情報を入手できた 農業施設・資材関連(メーカー)
- ★出展物も多岐にわたり、参考になった 農業施設・資材関連(商社・農材店・販売店)

- GPECは施設園芸生産者にとって農閑期にあたる7月に開催しています。新製品の開発サイクルに合わせた2年に1度の貴重な機会を、多くの方々が楽しみにされています。
- 交通アクセスが良好な東京ビッグサイトを会場にすることで、全国各地から生産者が集まります。また、数多くの関連機関・団体にご協力いただき、GPECの知名度も全国的に向上しています。
- 明確な目的を持ち、出展ブースを入念に回り、製品の特徴などについて出展者と交流する来場者が多く、会場は常に熱気で溢れています。



GPEC2016来場者アンケートより

どのような製品・展示内容に期待しますか？

- 花き関連も見たい
農業生産者(個人)
- 体験型の展示を増やしてほしい
農業団体(JA含む)
- 作業がもっと楽になる商品はないかな？
農業生産者(個人)
- 熱中症予防など、気象対策の製品を見たい
農業生産者(法人)
- 費用対効果を示してくれるとわかりやすい
農業生産者(個人)
- 種苗会社ももっと出展して！
農業生産者(個人)

GPEC2016来場者アンケートより

来場誘致ツール&プロモーション

●招待券

来場動員ツールとして最も効果が高い招待券。見込み客や新たに開拓したい先に直接届けることが重要です。事務局からは全出展者に対し、出展小間数に応じた招待券を進呈します。

●WEB／NEWSレター／メールマガジン

WEBでは来場登録やセミナー登録を受け付けるほか、各種広報物も通じて、GPECを初めて知る方にも出展者のみどころをわかりやすく、お伝えします。

●併催行事(主催者セミナー)

栽培や経営に関する事例紹介や、研究者・第一人者による技術の最新動向など、生産者の“知りたい”を満たすテーマ、トピックスを多数そろえ、来場動員につなげます。



特徴 2

分野を特定した 専門展



— 出展対象 —

施設本体・資材



ハウス・太陽光利用型植物工場 栽培施設・資材

ハウス本体、ハウス構成部材・部品、外張・内張フィルム(農ビ、農PO、フッ素フィルム、硬質板 など)、保温・遮光資材、防虫・防風・防獣ネット、防草シート、被覆材構成部材・部品



人工光型植物工場 栽培施設・資材

植物工場本体、植物工場本体構成部材・部品

付帯設備・機器



施設園芸用

カーテン装置、自然換気・強制換気装置(天窗、側窓、谷窓、妻窓、換気扇、循環扇など)、局所加温装置、冷・暖房装置(自然エネルギー型等含む)、光合成促進装置(炭酸ガス発生装置など)、灌水・散水装置、防除・土壌消毒装置(動力噴霧機、無人防除機 など)、養液栽培・養液土壌栽培装置、栽培ベッド、果樹棚装置、栽培ベンチ装置(移動ベンチ など)、補光装置(電照装置を含む)、収穫機器・運搬資材、ファインバブル発生装置、ハウス清掃用品・洗浄機、その他 付帯設備・機器・装置



植物工場用(太陽光利用型・人工光型)

光環境装置(LED、蛍光/冷陰極/無電極ランプ など)、給排水処理プラント装置、空調システム、栽培ベッド、栽培ベンチ装置(移動ベンチ など)、収穫機器・運搬資材、その他 付帯設備・機器・装置

生産管理機器・資材



種苗、育苗資材、育苗システム

種子・種苗、接木・育苗関連資材、生育状況観察システム、播種機、鉢 など



農業 ICT

IoT、AI、クラウドサービス、生産管理システム、栽培管理システム、遠隔監視システム、端末機器、ビッグデータ解析技術、 など



肥料、農薬、受粉・天敵昆虫、IPM

有機質・無機質肥料、液体肥料、植物活性剤、除草剤、ミツバチ、天敵昆虫・生物、土壌改良剤、土壌診断サービス、殺虫剤、消毒剤、消毒サービス など



環境制御装置・技術

光量・温度・湿度・CO2・風量センサー、土壌成分計測システム、養液管理システム、その他各種センサー、タイマー、計測・制御システム、自動機器 など

特設ゾーン



流通・加工

計量機、梱包機、選果機、選別機、洗浄機、異物検出・除去装置、包装機器・資材、搬送器具、搬送機械、温度管理システム、流通システム、集出荷施設、集出荷機器・資材、予冷施設・機器、貯蔵庫・施設、乾燥機、加工施設、加工機器・資材 など



リース・融資、経営サポート

リース業、金融機関、業務・経営管理ソフトウェア/アプリ、6次産業化プランナー、観光農園事業コンサルタント、その他農家向けサイドビジネス(自家発電・売電事業、アフィリエイト) など

その他の関連展示



省力化・サポート機器

アシストスーツ、サポートウェア・機器、自動化機器・ロボット(播種機、施肥機、収穫機、箱詰め機) など



災害・熱中症対策

気象情報受信システム、熱中症対策、除雪機・融雪資材、強風対策、施設補強部材・資材、停電対策 など



防犯・セキュリティ

監視カメラ、防犯装置、警報装置、農薬保管庫など



自治体・団体

自治体、海外大使館、次世代施設園芸拠点、その他の農業関連団体 など



メディア・書籍

新聞社、出版社、インターネットメディア など

- GPECは施設園芸と植物工場に特化した国内唯一の専門展として、農業関係者を中心に浸透してきています。
- 分野を特定することで、来場者の目的が明確化し、専門性も高まるため、「会期中に濃密な商談・情報交換ができた」など、出展者から高い評価を得ています。
- ICTや制御技術をはじめ、高度化が進む展示内容に関して「初心者向けからプロフェッショナル仕様まで多岐にわたり、各社の特徴が見られる」と来場者から好評です。



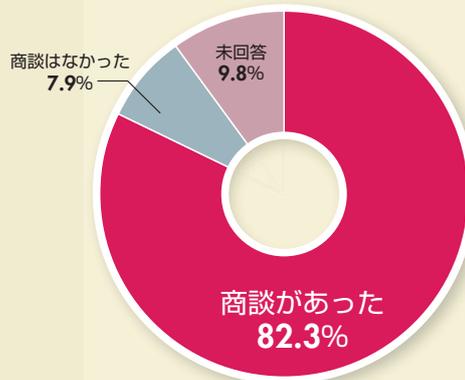
出展者の声

- ◎これまで付き合いがなかった方に営業できた
- ◎レベルの高い来場者が多い
- ◎ターゲット層の来場が多い
- ◎来場者層が合っている
- ◎他のどの展示会よりも多くコンタクトできた

GPEC2016出展者アンケートより



会期中、来場者との商談はありましたか？



GPEC2016出展者アンケートより

特徴3

満足できる
出展効果



さまざまな分野、業界の来場者と商談・情報交換が可能！
会場内に商談スペースが点在、商談しやすい雰囲気！
プレゼンテーションなどオプションPRツールも豊富！

出展者プレゼンテーション

毎回多くの企業が参加し、新製品や技術の紹介のほか、新しい取り組みの発表など、企業PRにもご利用いただいています。熱心な来場者とのファーストコンタクトに最適。さらにプレゼン後にブースへ誘導することで、さらに深いコネクションを構築することができます。



実施要領

日時：7月11日～13日 各10:00～17:00
時間：30分／1セッション 形式：シアター（椅子のみ）
会場：ホール内 特設ステージ 定員：100名（予定）

料金：¥54,000円（税込）／30分

*レンタル備品のご希望は、事前に事務局へお問い合わせください
(例：パソコン、DVDプレイヤー、机、追加電気工事 など)

ガイドブック広告

会場にて無料配布されるガイドブックは、「会期後も利用価値が高い」と好評です。全来場者が持ち帰るガイドブックへの広告掲載をご検討ください。

(仕様、掲載料金については別紙「オプションメニュー申込書」をご参照ください)



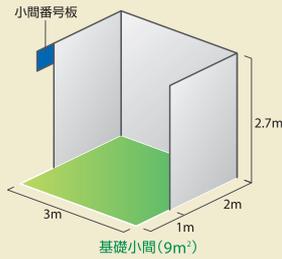
※イメージ

出展要項

■ 小間規格について

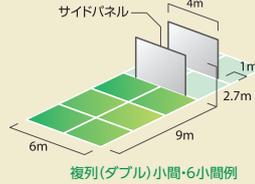
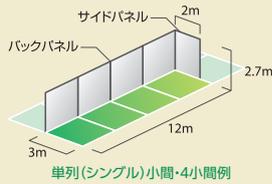
1) 基礎小間

隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネル、小間番号板を事務局が設置します。
 ※独立小間にはパネルを設置しません。
 ※角小間など隣接する小間のない場合、サイドパネルは設置しません。
 ※カーペットはありません。(別途有料)



2) 小間規格

小間(9m²)は以下の3種類があります。
 ・単列小間
 ・複列小間(4小間以上)
 ・独立小間(12小間以上)



3) 小間位置の決定

各出展者の小間位置は、出展内容、出展規模、実演の有無、出展申込順等を考慮し、会場計画に基づき主催者および事務局が決定します。

■ 申込方法について

1) 申込方法

出展申込書(別添)に必要事項をご記入の上、下記事務局にご提出ください。

GPEC事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
 Tel:03-3503-7703 Fax:03-3503-7620

2) 申込締切

申込締切：2018年2月28日(水) 但し、予定小間数に達し次第締切ります。

3) 申込の保留・取消

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、事務局はその受付を保留または拒否することがあります。

■ 出展小間料金について

1) 出展小間料金

- ①会員 356,400円(税込)/1小間 (間口3m×奥行3m)
- ②一般 399,600円(税込)/1小間 (間口3m×奥行3m)

※①は(一社)日本施設園芸協会会員をさします
 ※野菜流通カット協議会、青果物選果予冷施設協議会の会員が、特設「流通・加工ゾーン」へ出展する場合は、上記会員料金が適用されます

2) 角小間指定料金

出展申し込み時に、有料で角小間を指定いただけます。
 54,000円(税込)/1社

※小間数に関わらず、上記の料金です
 ※4小間以上お申し込みの場合は、原則、角小間になるため指定不要
 ※指定のない小間に関しては、小間数、申込順、実演の有無等を考慮して配置します

3) 出展小間料金に含まれるもの

- ①出展小間スペース(バックパネル、サイドパネル)
- ②招待券(出展小間数に応じた規定枚数)
- ③事務局による企画運営費および広告宣伝費
- ④ガイドブック・公式WEBおよび会場案内図への社名掲載
- ⑤事務局による安全管理費、要員費および警備費

4) 出展小間料金に含まれないもの

- ①出展者の自社小間の装飾、設営、運営費
- ②自社小間内の電気、水道、ガス等設備工事費および使用料
- ③ガイドブック広告掲載料
- ④自社出展機器などに対して付保した障害保険料
- ⑤展示・実演および搬入出の際に発生した対人傷害などの事故にかかる費用
- ⑥法令および展示規則に基づく展示装飾等の改修費用
- ⑦その他、出展小間料金に含まれない費用

5) 出展小間料金の支払い方法

事務局が申込書記載内容を確認後、請求書を発送します。

支払期限：2018年3月30日(金) ※振り込み手数料は申込者をご負担下さい。

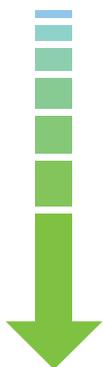
[振込先] みずほ銀行 新橋支店 普通預金 口座番号2981503
 口座名義：施設園芸・植物工場展事務局

6) キャンセル料

いったん申し込んだ出展の取り消し・変更は原則としてできません。万一、申込者により取り消し、または変更があった場合は、下記のキャンセル料が発生します。

書面による解約通知を受領した日	キャンセル料
2018年3月30日(金) 以前	出展小間料金の50%
2018年3月31日(土) 以降	出展小間料金の100%

会期までのスケジュール



2017年11月

出展申し込み受付開始

2018年2月28日(水)

出展申し込み締切

〳 3月30日(金)

出展料金支払期限

〳 4月

出展者説明会(東京都内)

〳 7月9・10日

搬入・装飾

〳 7月11日～13日

施設園芸・植物工場展2018(GPEC)会期

お問い合わせ

GPEC事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
 TEL:03-3503-7703 FAX:03-3503-7620 E-mail:ofc@gpec.jp

www.gpec.jp